

家族の「いつ治る？」に詰まらない！神回答フレーズ集

1. 答え方の基本：3ステップ・テンプレート

1. 共感：「いつ頃になるか、一番気になるところですね」
2. 可視化：「1ヶ月前は〇〇でしたが、今は〇〇までできるようになりました」
3. 次の一步：「ですので、次は〇〇を目標に、今は〇〇の練習をしています」

2. 【超具体】シチュエーション別・神対応フレーズ

① 歩行・移動：「いつ一人で歩けますか？」

「お一人で歩けること、ご家族も心待ちにされていますよね。現在、〇〇さんは『筋力』は戻っていますが、それを制御する『バランス』を脳が思い出している段階です。昨日は手すりを持って5メートル安定して歩きました。あと2週間、この『安定感』を高める練習をし、その結果を見て、見守りで歩けるかを判断していきます。」

② 手の動き：「また以前のように料理（食事）ができますか？」

「ご本人のこだわり、大切にしたいですね。指先の細かい回復には時間がかかりそうですが、『肘や肩』の動きは非常にスムーズです。今は『麻痺が治るのを待つ』だけでなく、『片手でも使える道具』などを使って、今の力でできる工夫を始めています。まずは『一品作れる』という成功体験を作っていきます。」

③ 高次脳機能：「なぜあんなにボーッとしているんですか？」

「見た目は元気そうなので、もどかしく感じてしまいますよね。実は今、脳の中が『スタミナ切れ』の状態なんです。身体が動けても、脳が『周囲を判断する』ことに全パワーを使っているため、ボーッと見えてしまいます。今は無理に動かす時期ではなく、『脳の休息』を優先しながら、少しずつ集中できる時間を延ばしている段階です」

④ 意欲・精神面：「本人のやる気がないように見えるのですが...」

「ご家族から見ると、焦ってしまいますよね。ですが今は、『今の自分と向き合う』という心のエネルギーを蓄えている大切な時期なんです。無理に励ますと逆効果になることもあるため、今はリハビリ室に来て、私と少しお話をするだけでも100点だと考えています。焦らず、本人のペースを第一に考えていきます。」

3. 回答に困った時の「逆質問リスト5選」

1. 「ご自宅に戻れたら、まず一番に何を一緒にしたいですか？」
2. 「病前の〇〇さんは、どんなことに一番こだわっていましたか？」
3. 「お家での生活で、ご家族が一番『ここだけは不安』なのはどこですか？」
4. 「今の説明を聞いてみて、ご家族としてはどのように感じられましたか？」

作成元：ぽこぽこOT教室